学校番号	1202

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	（学）自己表現（国語編）	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	基礎からの国語表現の実践　２訂版（啓隆社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では、文章表現の基礎を学び、自分の表現に役立てる知識や技能を身につけてもらうことを目的としています仮名遣いや漢字や敬語といったことばの学習のほか、文章の組み立て等を知識として学びます。また、自己 PR や履歴書作成といった実用的な文章を実際に書いてもらいます。

定期テストのほか、日ごろの提出物も評価の要素になります。積極的に取り組んでくれることを期待します。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・文章表現の基礎知識や漢字の力を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
・学んだ知識を活かし、文章表現に役立てることができる。
・感想文や PR 文など、さまざまな文章の種類の特徴を理解し、目的に合わせて表現することができる。
【学びに向かう力、人間性等】
・さまざまな文章表現について学ぶ意欲があり、それを将来にわたって続ける力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・文章で表現するために必要な漢字や語彙等を身につけている。 ・敬語や慣用句など、場面や目的に合わせて使いこなし、的確な表現ができる。	・目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。 ・学んだ知識を活かして、自分の文章表現をより深めることができる。 ・自分の感想や意見を書くことができる。	・授業を集中して聞き積極的に取り組み、文章表現について自ら学ぶ意欲がある。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	表記 ［教材］仮名遣い、送り仮名 同音異義語、同訓異字	a：正しい仮名遣いを理解することができる b:[書]同音異義語、同訓異字を使い分け、文を作成することができる。 c：表記の仕方に着目し、気を付けながら文を作成しようとしている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
1	語・語句 ［教材］類義語、慣用句、敬語	a：3種類の敬語について理解している。基礎的な慣用句の意味を理解している。 b[書]：文脈にあわせて、語句を使い分けることができる。 c：学んだ語を用いて、自分の文章表現をさらに深めようとしている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
1	文法 ［教材］文章の乱れについて	a：修飾関係や副詞の呼応表現を正しく理解している b[書]：文の乱れに気を付けながら正しい表現をしている文章を書くことができる。 c：正しい表現と誤った表現を見比べ、自分の表現に役立てようとしている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
2	文章作成 〔教材〕自己紹介、道案内	a：これまでに習った漢字や言葉を用いることができる。 b[書]：課題に沿った文章をわかりやすく書くことができる。 c：学んだ語を用いて、自分の文章表現をさらに深めようとしている。	授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 振り返りシート
	文と表現 〔教材〕文を短くする、文体について	a：悪文の条件や特徴を理解することができる b[書]：文体をそろえ、短く読みやすい文章を書くことができる。 c：自分の文章表現にさらに工夫をし、読みやすい文章を作成しようとしている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
	語と構成 〔教材〕段落について、接続詞	a：接続詞の役割を理解することができる。 b[書]：接続詞を効果的に使い、文章のまとまりを意識して書くことができる。 c：学んだ知識を活かして読みやすい文章を作成しようとしている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
	執筆 〔教材〕原稿用紙の使い方、おすすめの本の紹介、手紙文の書き方	a：学んだ知識を活かして読みやすい文章を作成しようとしている。 b[書]：正しく原稿用紙を用いて、第二歳下文章を書くことができる。 c：目的に合わせた文章作成に意欲的に取り組んでいる。	授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 振り返りシート
3	実践 ［教材］さまざまな文章	a：履歴書など、さまざまな文章の書き方があることを理解できる。 b[書]：目的や形に合わせて、文章を作成することができる。 c：日常生活において、文章作成の知識や技能を役立てようとしている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（２０）時間
・書くこと　…　（４０）時間
・読むこと　…　（１２）時間